

平成25年度 荒尾市の決算

市の財政の決算状況について報告します。
〒財政課財政係 ☎ 63-1289

一般会計 収支の状況

一般会計決算額は歳入が207億900万円（対前年度比9.5%増）、歳出が203億4,533万円（対前年度比10.9%増）で、差し引き3億6,367万円の黒字になりました。そのうち4,546万円は、平成26年度に行う事業の費用として必要なので、実質的な収支では、3億1,820万円の黒字となりました。

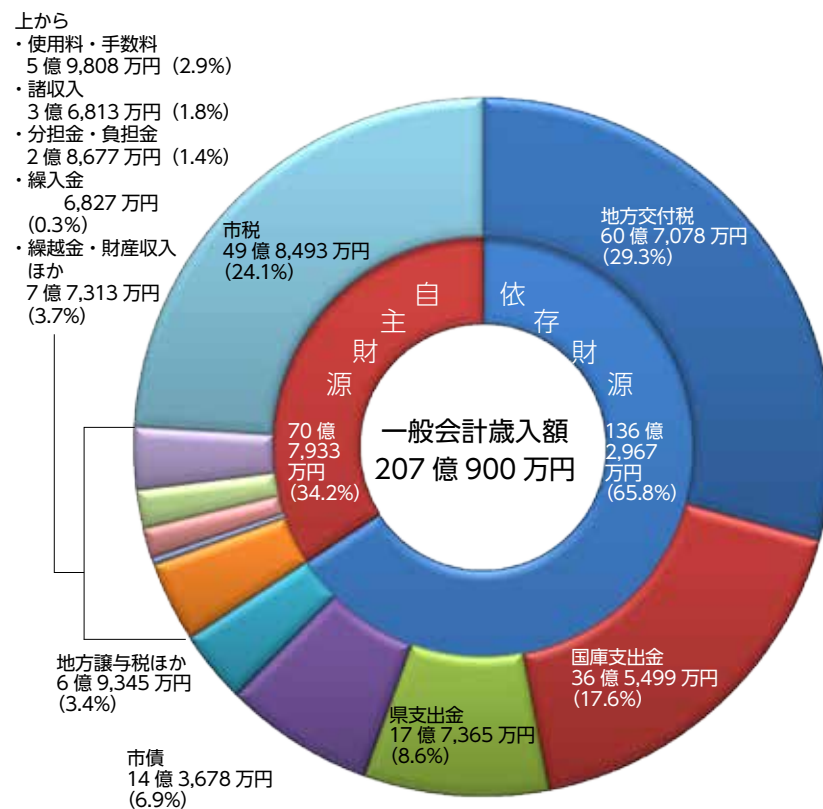
また、基金（市の貯金）に3億8,445万円積み立て、基金から6,827万円繰り入れました。その結果、平成25年度末の基金の合計は48億937万円になりました（出納整理期間を含む）。

歳入の決算状況

【歳入の決算状況】

自主財源（市が自主的に収入できるお金）の合計は70億7,933万円、歳入の34.2%です。このうち市民税や固定資産税などの市税が49億8,493万円で歳入の24.1%です。一方、依存財源（国や県によって額が決められ、交付されたり割り当てられたりするお金）の合計は136億2,967万円で、歳入の65.8%を占めています。このうち地方交付税が60億7,078万円で、歳入の29.3%です。

自主財源よりも依存財源が占める割合が高い決算状況であるため、地方交付税の動向や国庫補助負担金の増減など、国の施策に大きな影響を受けます。このことから、行政活動の自主性と安定性に欠ける面があるということも考慮した行政運営が必要になります。



積立基金現在高と市債の残高の推移

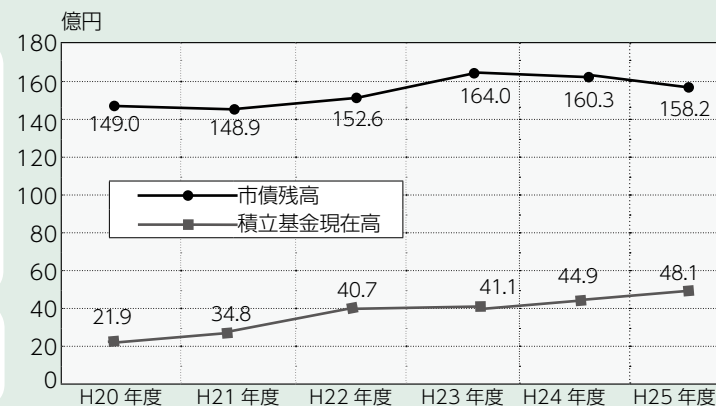
積立基金とは

災害復旧など臨時の支出や経済事情の変動などで収入（歳入）が足りないときに取り崩します。

市債とは

公共施設の整備や公営企業など法律に定められた事業のための経費となる財源です。地方債の元利償還金という形で将来の住民の負担になるので、借り入れには十分気をつけています。

市民1人（平成26年3月末・5万4,889人）当たりになると
積立基金（貯金） 8万7,620円
市債（借金） 28万8,191円

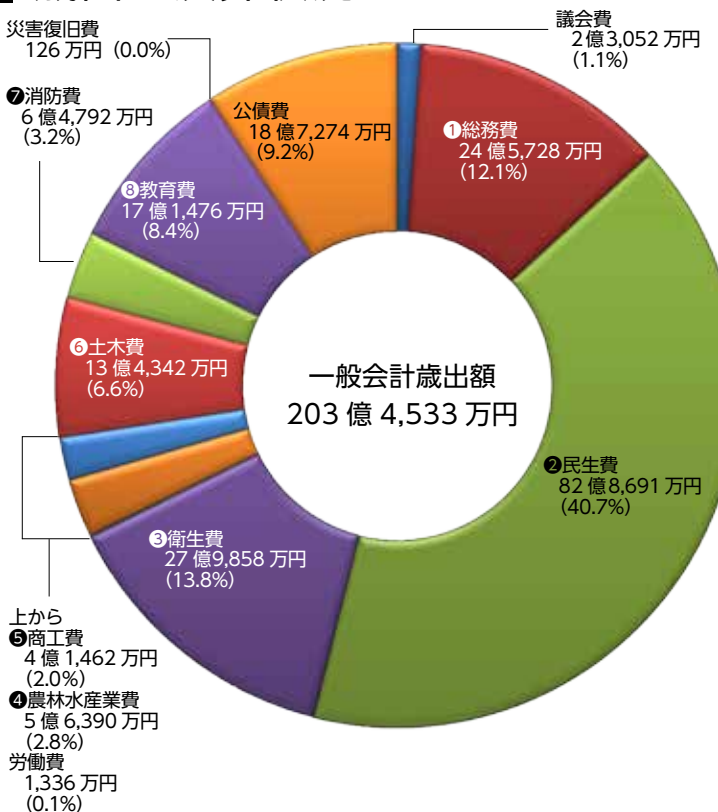


決算とは

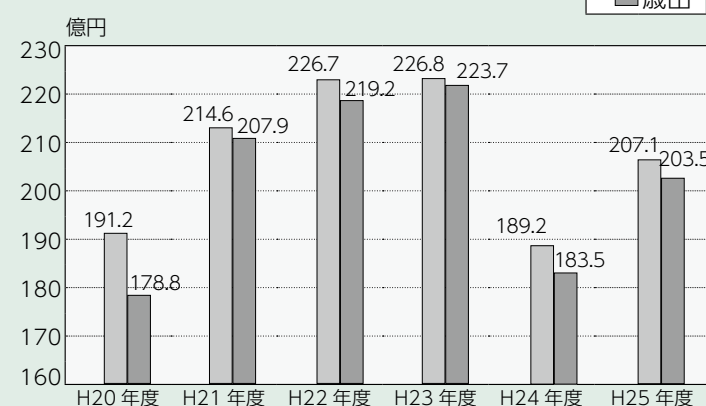
4月～翌年3月を一区切りとして、市にどのくらいの収入があり、そのお金をどのように使ったのかをまとめた家計簿です。市では決算特別委員会などで詳しく審議された後、11月に市議会で認定を受ける予定です。

※グラフや表の金額は1万円未満を切り捨てて表記していますので、合計と合わない場合があります。また、割合は四捨五入していますので、合計が100%にならない場合があります。

歳出の決算状況



歳出歳入額の推移



平成25年度は 主にこのような事業に使いました

① 総務費	市役所での一般管理事務費	11億3,851万円
	荒尾競馬対策にかかる経費	9,413万円
	市税の賦課徴収など税務にかかる事業費	2億2,288万円
	戸籍住民基本台帳にかかる事業費	1億3,065万円
② 民生費	衆議院議員選挙などの選挙にかかる経費	3,042万円
	住宅・土地統計調査などの統計調査にかかる経費	1,722万円
	国民健康保険特別会計への繰出金	5億1,231万円
	介護保険特別会計への繰出金	7億4,007万円
	後期高齢者医療広域連合への負担金	7億4,533万円
	老人ホームにかかる経費	1億9,913万円
	障害者自立支援給付費	10億9,442万円
	ファミリーサポートセンターや乳幼児医療費などの子育て支援にかかる経費	7億7,565万円
	管内外私立・管外公立保育園を運営する負担金	9億5,061万円
	児童手当の支給にかかる経費	9億3,400万円
③ 衛生費	市立保育園を運営する経費	1億4,038万円
	生活保護にかかる経費	15億107万円
	感染症などの病気を予防する経費	1億3,028万円
	母子保健にかかる経費	4,318万円
	がん検診など健康増進にかかる経費	5,009万円
	ごみの収集・処理にかかる費用	10億1,533万円
④ 農林水産業費	し尿の収集・処理にかかる費用	3億221万円
	市民病院への支出金	8億2,965万円
	水道事業への支出金	1億7,540万円
	農家育成や農業振興のための経費	1,177万円
⑤ 商工費	農道や水路の整備などを推進する経費	3億6,502万円
	林業振興にかかる経費	5,759万円
	水産業振興にかかる経費	2,690万円
⑥ 土木費	商工振興にかかる費用	8,249万円
	観光事業にかかる経費	3,691万円
	企業の誘致促進のための経費	2億2,484万円
	道路の維持補修にかかる経費	1億2,047万円
⑦ 消防費	道路の新設改良にかかる費用	3億9,731万円
	公共下水道事業特別会計への繰出金	4億517万円
	市営住宅の建設、維持管理にかかる経費	1億9,659万円
⑧ 教育費	有明広域消防組合への消防負担金	5億7,019万円
	消防活動などの支援やポンプ車などを整備するための経費	6,117万円
	防災や災害対策のための経費	1,655万円
公債費	幼稚園就園奨励費	7,311万円
	小・中学校の施設改修にかかる費用	2,906万円
	小・中学校の新增改築にかかる費用	5億7,471万円
	小学校10校の管理運営にかかる費用	1億4,349万円
	中学校3校の管理運営にかかる費用	7,426万円
	万田坑の保存活用と世界遺産登録推進にかかる費用	5,143万円
	運動公園などの体育施設の管理運営費	1億1,971万円
	学校給食を行うための経費	1億5,425万円
	借入金の元金返済にかかる費用	16億4,768万円
	借入金の利子にかかる費用	2億2,506万円